

第4回 在宅療養を支えるスタッフのための多職種連携研修会 -医療と介護の連携・協働を目指して-
実施要領

1 メインテーマ

多職種でつむぐ ACP～人生会議が「わかる！」から「できる！」へ～

2 目的

地域で活動する医療・介護関係者等が、講義とロールプレイを通して、人生会議（ACP）に対する理解を深め、人生会議（ACP）の共通認識を図り、人生会議（ACP）を実践できるスキルを身につける。

3 対象

呉市内の医療・介護関係者等、テーマに興味のある方

4 内容

	基礎編（90分）×1回	実践編（120分）×2回
テーマ	人生会議が「わかる！」 ～人生会議のいろはをお伝えします～	人生会議が「できる！」 ～やってみよう！人生会議～
形式	ACP について基本的な知識を身につけることを目的とした、講義形式	模擬的な ACP の実践、アプローチ方法の習得を目的とした、ロールプレイを行うグループワーク形式
目標	(1) ACP に関する基礎的な知識が習得できる (2) 支援者として多職種連携による意思決定支援について理解できる	(1) ACP に関する知識の向上ができる (2) ACP に関する現状と課題について、多職種間で共有できる (3) 支援者として多職種連携による意思決定支援の実践力を養うことができる
日時	令和6年10月 18:30～20:00	令和6年11月に2回 18:30～20:30
場所	未定	未定
方法	ハイブリット型研修	参集型研修
内容	(1) 開会挨拶（5分） (2) 報告（10分） ・呉市の人生会議の取組について ・「医療・介護関係者の ACP 支援に関するアンケート調査」について 報告者：呉市在宅医療・介護連携推進 Co (3) 基調講演（60分） ・人生会議の基礎 講師：医療法人ゆうの森理事長 永井康德先生 (4) 呉市からのお知らせ（10分） ・「人生の彩ノート」の活用術 説明者：呉市高齢者支援課 北恵専門員 (5) 閉会挨拶（5分）	(1) 開会挨拶（5分） (2) 基礎編のおさらい（5分） (3) 自己紹介・アイスブレイク（5分） (4) グループワーク①（20分） ACP に関する現状と課題について意見交流し、多職種間で共有する (5) ロールプレイ（30分） 事例を用いた ACP のロールプレイにより、ACP の実践力を養う (6) グループワーク②（25分） ロールプレイを振り返り、アプローチ法や役割等についてディスカッションし、支援者として意思決定支援の理解を深める (7) 全体共有・まとめ（18分） (8) 人生会議寸劇動画視聴（7分） (9) 閉会挨拶（5分）
定員	会場：80名 オンライン：80名	会場：各回50名

5 申込

QR コードまたは URL から参加申込 (Google フォーム)

6 申込期限

令和 6 年 9 月 30 日 (月)

7 その他

- ・日本医師会生涯教育単位認定申請予定
- ・本研修会にかかる報償費等の費用は、呉市在宅医療・介護連携推進事業委託費より支出